



# 双葉の誓い

「共学」「共遊」「共働」そして「親切」

銚子市立双葉小学校 学校だより

令和5年2月15日 第18号

「得るよりも失うことが心に残る」ということがあります。1万円を失くし、後から出てきた場合、失くしたがっかりと見つけた喜びはプラスマイナスゼロですが、失くしたダメージの方が強く残るといったことはないでしょうか。

同じように「ほめられたことよりも叱られたことが印象に残る」ということがあります。叱られてばかりの子にとって、学校はマイナスイメージが強い場所であることでしょうか。家庭も同じです。子どもたちに不必要な威圧感を与えていることはないか、大人は振り返る必要があると思います。

また、6年生はすっかり大人びてきました。これから青春だなと思います。俵 万智さんの短歌で思い出す一句を送ります。

「青春と いう字を書いて 横線の 多いことのみ なぜか気になる」

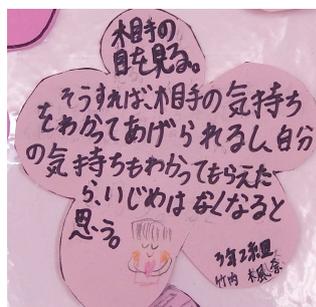
俵 万智さんは人生での様々な壁のことを横線と表現しているのかと思いますが、子どもたちには頑張って乗り越えていってほしいと願っています。



## ※いじめ撲滅キャンペーン

いじめ問題についての対応は、教員のいじめ防止への日常での指導と、アンケートや面談での状況把握、いじめが確認された後の対応に整理できます。子どもたちも企画委員会を中心となって、いじめ撲滅キャンペーンを行い、児童昇降口にいじめ防止への思いを掲示して啓発しています。

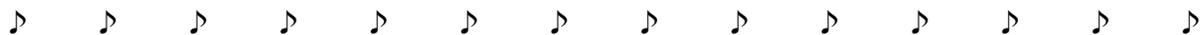
なお、今年度の本校での現在までのいじめ認知件数は3件です。



3年 ○内○奈さん



4年 ○内○子さん



## ※認知症サポーター養成講座 1月31日

銚子市高齢者福祉課のみなさんが、認知症について様々な疑似体験を織り交ぜながら5年生に教えてくださいました。子どもたちの感想です。

1組 ○澤○伊さん

DVDを見て、認知症の人がレジでお金の計算がうまくできていなかった様子を見て、いつか自分もそうなるのかもしれないと思うと少し心配になりました。

2組 ○根○瑛○さん

DVDを見て、困っている人(小銭の計算)がいたら、助けてあげたいと思いました。視界をさえぎるゴーグルや耳の聞こえない器具を使ってみて、自分もいつかそうなるのかなと思いました。



## ☆ジャンピングボードを購入しました

算数の教え方について教育公務員弘済会の教育論文に応募し、奨励賞をいただきました。そこでの入賞賞金をもとに、子どもたちに人気のなわとび用のジャンピングボード(3台目)を購入しました。休み時間には子どもたちがなわとびを頑張る姿が見られます。 2年 ○瀬○い○さん⇒



## ◎遊・友スポーツランキング千葉 みんなで短縄跳び

全県での体力作りの取り組みで、県下ベストテンを狙っています。

1-1 109.5回 1-2 113.0回 2-1 116.9回 2-2 93.7回 3-1 126.4回 3-2 130.0回

4-1 156.9回 4-2 132.8回 5-1 140.0回 5-2 161.6回 6-1 141.4回 6-2 147.0回

体育主任の座古先生から一言。

「休み時間も一生懸命頑張っている成果が出ていて嬉しいです。」

